

社会人のための公開講座

大人の学びは無限大!

2024年度 前期

K.G.ライフワークスクール

- 19世紀末から20世紀のフランスの詩人、ペギー、シャルル、マラルメを読む
- 中国学さらにもう一步 — 中国史をたどる「近代を目前に控えて」
- 西洋の哲学における善と自由
- 画家たちを魅了してきた旧約聖書の物語
- バロック芸術のたのしみ 光と影が織りなす魂のドラマ
- アメリカ民主主義とポピュリズム — フロンティアの視点から
- 家族法(親族法・相続法)を学ぶ

会場:大阪梅田キャンパス
西宮上ヶ原キャンパス

申込受付開始

3/11(月) ※先着順



同窓割引
あり

Aコース

募集締切 4/22 (月)

大阪梅田
キャンパス
開催

19世紀末から20世紀のフランスの詩人、 ペギー、シャルル、マラルメを読む

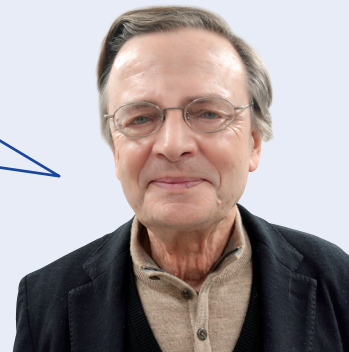
講座の詳細・
お申込みは
こちら▶



詩は言葉を素材とした表現の試みで、知覚・思考の表現です。

詩の読解を通して、それぞれの詩人のスタイルを捉えます。授業は日本語とフランス語で行い、テキストの和訳も配布します。質問やコメントは日本語もしくはフランス語でお話ください。

担当講師: **Olivier Birmann** (関西学院大学元文学部教授)



詩を声に出して読むことは、詩人の思考の動きを感じとることです。単語をひとつひとつ、表現をひとつひとつ味読することで、フランスの偉大な3人の詩人ペギー、シャルル、マラルメの文体や詩句の響きの独創性について考えます。詩は「難しい」、「曖昧だ」、「暗い」と思われがちですが、そんなことはありません。詩はこの世で一番単純なもの、すなわち「生」のあかしを表すものであり、「共生」と「至福」をあらわすものです。

● 受講料/15,300円(同窓生14,000円) ● 定員/30名 ● 毎回火曜日 ● 時間/11:00~12:30

日程(全6回) 5月21日・28日/6月11日・18日/7月2日・9日

Bコース

募集締切 4/22 (月)

大阪梅田
キャンパス
開催

中国学さらにもう一步 —中国史をたどる「近代を目前に控えて」

講座の詳細・
お申込みは
こちら▶

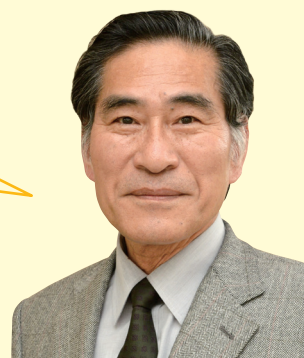


「中国学」と題し「事始め」「次の一步」に続き、

「さらにもう一步—中国の歴史をたどる」として古代から説き起こし、

今年が最終、中華に閉じこもることが許されなくなった明清時代を扱います。

担当講師: **阪倉 篤秀** (関西学院大学名誉教授・元文学部教授)



「孤高の中華世界」の枠組みの時代は終わりにさしかかり、中国王朝自体が変容を迫られ、また押し寄せるヨーロッパ勢力への対応などでこれまで経験しなかった事態に向き合わざるを得ない、まさに近代に入る直前、「前近代」と呼ばれる明清王朝の時代についてみていきます。いま中国は「中華の復興」を高らかに謳いあげますが、その前に控える「屈辱の時代」への入り口ともいえ、現代との繋がりを意識しながら展開していければと思っています。

● 受講料/17,800円(同窓生16,400円) ● 定員/30名 ● 毎回水曜日 ● 時間/11:00~12:30

日程(全7回) 5月22日/6月5日・19日/7月3日・17日・31日/8月7日

西洋の哲学における善と自由

講座の詳細・
お申込みは
こちら▶

道徳的な意味での善とはどういうことでしょうか。

また善悪は自由な行為についてのみ言われるはずですが、

われわれは本当の意味で自由なのでしょうか。古代から近代までの考え方を紹介します。

担当講師: **榎本 庸男** (関西学院大学元文学部教授)



「よい天気」の「よい」は道徳的な意味での「よい」とどう違うのでしょうか。それとも変わらないのでしょうか。この問題についてのプラトン、アリストテレス、カントの説を紹介します。道徳的な善悪は自由を前提とします。わたしがリンゴを投げて他人に怪我をさせると悪ですが、木から落ちてきたリンゴを悪とは言いません。しかしわれわれは様々な慣習や法律に縛られています。自然的法則からは逃れられません。神の摂理の下にあるとも考えられます。ではわれわれは自由なのでしょうか？



● 受講料/17,800円(同窓生16,400円) ● 定員/30名 ● 毎回水曜日 ● 時間/15:10~16:40

日程(全7回) 5月22日・29日/6月5日・12日・19日・26日/7月3日

今回の講座は初めて受講される方を対象としています。
2019年度前期K.G.ライフワークスクールでの同講師の
講座と内容が重複しています。

画家たちを魅了してきた旧約聖書の物語

講座の詳細・
お申込みは
こちら▶

旧約聖書の物語は、古今東西の画家たちを魅了してきましたが、

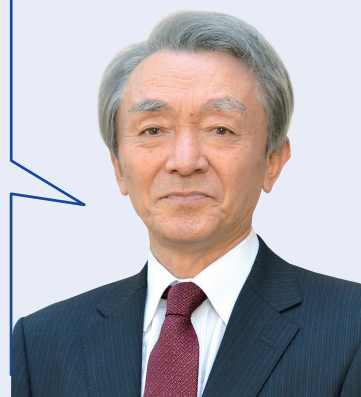
今回は特に創世記の物語がどのように絵画的に表現されてきたのか、

各作品の背景も解説することにより物語の豊かさを味わいたい。

担当講師: **神田 健次** (関西学院大学名誉教授・元神学部教授・学院史編纂室顧問)



旧約聖書には、神と人間、人間と人間とが織りなす劇的な物語が展開されている故に、多くの画家たちが魅了され、数多くの作品を残しています。聖書の物語から絵画的な作品を読み解くという道筋だけでなく、逆にそれぞれの絵画的な作品から新たに聖書の物語を読み直してみる楽しみも与えられるように思われます。それらの絵画的な作品は、伝統的にはヨーロッパやアメリカなどの画家によって描かれてきましたが、講座では特に現代におけるアジアや日本の画家たちの作品にも注目して、多彩な角度から聖書の物語に光を与え、今日を生きる私たちの大切な指針を与えたいと願っています。



● 受講料/15,300円(同窓生14,000円) ● 定員/30名 ● 毎回金曜日 ● 時間/11:00~12:30

日程(全6回) 5月24日・31日/6月7日・14日・21日・28日

バロック芸術のたのしみ 光と影が織りなす魂のドラマ

講座の詳細・
お申込みは
こちら▶



「バロック」の名で呼ばれる17世紀ヨーロッパ芸術のなかでも、よく知られた絵画作品を、イタリア、オランダ、スペインなどの国別にとりあげ、文化的背景に注目しながら詳細画像で紹介します。

担当講師：**加藤 哲弘** (関西学院大学名誉教授・元文学部教授)



「バロック」という言葉は、不定形で非対称の歪んだ真珠(バロック・パール)からきたと考えられています。この時代の芸術では、真円真珠のように静かに安定した端正な美しさではなく、不自然なまでに誇張された形態、うねった曲線が生むダイナミックで激しい躍動感、そして強烈な明暗や強弱の対比がもたらす劇的な効果が強調されました。この講義では、深い感動を呼ぶバロック芸術の名作を、おもに絵画作品を中心にとりあげて、その秘密を明らかにします。



● 受講料/15,300円(同窓生14,000円) ● 定員/30名 ● 毎回金曜日 ● 時間/13:20~14:50

日程(全6回)▶ 5月24日・31日/6月7日・14日・21日・28日

アメリカ民主主義とポピュリズム — フロンティアの視点から

講座の詳細・
お申込みは
こちら▶



アメリカ民主主義の揺りかごともいわれるフロンティア(境界)の視点に立ち、民主主義の形成プロセスとその内包するポピュリズムについて講義し、今後の世界の動きを見る手がかりを探ります。

担当講師：**田中 きく代** (関西学院大学名誉教授・元文学部教授)



アメリカ民主主義の強みと克服べき弱点を学べます。今、私たちが置かれている世界の状況を知ることがまず大切ですが、私たちが対処するための道具がアメリカ民主主義のFor the People人権概念です。講義では、民主主義の揺りかごフロンティア(境界)に視点を置くことで、あまり知られていない「小さな博物館」をヴァーチャルに訪れ、人々が一つずつ課題を乗り越えてきたプロセスを実感することができます。



● 受講料/15,300円(同窓生14,000円) ● 定員/30名 ● 毎回木曜日 ● 時間/13:20~14:50

日程(全6回)▶ 5月30日/6月6日・13日・20日・27日/7月4日

家族法(親族法・相続法)を学ぶ

私たちの市民生活の基本ルールを定める民法のうち、最も身近な家族法(親族法・相続法)の領域を、実際の裁判例や事例を挙げながら分かりやすく解説します。

講座の詳細・
お申込みは
こちら▶



担当講師: 田中 通裕 (関西学院大学名誉教授・元法学部教授)



POINT

本講座の対象は、婚姻、離婚、相続など、私たちが実際に経験するような事柄であり、そのような場合に法的にはどのように対処すべきかを知っていただきたい。このような問題には感情論や常識に流されやすい面がありますが、いわゆるリーガルマインドを養うことが必要です。近年、家族の形態が多様化し、いろいろな新しい問題も生起してきています。法律をどのように改正すべきか、どのような新しい法律を作るべきかなど、家族法には自由に議論できるテーマも多く興味深い領域です。



● 受講料/17,800円(同窓生16,400円) ● 定員/30名 ● 毎月曜日 ● 時間/13:20~14:50

日程(全7回) 5月27日/6月3日・10日・17日・24日/7月1日・8日

受講のお申込み

お申込み開始/
3月11日(月)9:00~(先着順)

※締切日はコースによって異なります。

K.G.ライフワークスクールホームページにアクセス!!

関学 ライフワーク 2024

検索

[https://
www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning/kglifeworkschool](https://www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning/kglifeworkschool)

※お申込み完了後「申込完了メール」をお送りしますので、必ずご確認ください。

「申込完了メール」が届かない場合は、お申込みが完了していない可能性がありますので、教務機構(生涯学習課)までお問い合わせください。

受講料のお支払方法

- 各コース締切後、「受講料振込依頼書(納入用紙)」と「受講にあたってのご案内」をご登録いただいた住所宛に郵送いたします。
- 「受講にあたってのご案内」をご確認のうえ、同封の「受講料振込依頼書(納入用紙)」を用いて、期限内に窓口で受講料をご納入ください。

その他注意事項

- お申込みが一定数に満たなかった場合、原則としてそのコースは不開講となります。不開講となる場合は、速やかにメールでお知らせします。
- よくあるご質問について
K.G.ライフワークスクールホームページに掲載しております。

会場/大阪梅田キャンパス



〒530-0013
大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14階
TEL.06-6485-5611
阪急「大阪梅田駅」茶屋町口から徒歩5分。
JR「大阪駅」御堂筋口から徒歩10分。

会場/西宮上ヶ原キャンパス



阪急今津線「甲東園駅」下車、徒歩12分またはバス5分。
あるいは「仁川駅」下車、徒歩12分。

誰でも学べるK.G.ライフワークスクール 学びの扉を開けてみませんか？



人生100年時代
学ぶことは楽しい！

興味のあることは
もっと深く知りたい！

人との出会いを
大切にしたい！

子どもの通うキャンパスで
一緒に学びたい！

昔懐かしいキャンパスで
もう一度学びたい！

そんな場になるような
講座を目指しています。

- 延べ2,000人以上が受講。
- 関西学院大学の教授・元教授陣(名誉教授含む)が、専門分野のトピックをわかりやすく講義します。
- 講師との距離が近く、質問もしやすく、アットホームな雰囲気です。
- 交通に便利で都市型の洗練された雰囲気のある大阪梅田キャンパスで6講座、時計台(国登録有形文化財)を中心に広がる西宮上ヶ原キャンパスで1講座を実施します。

2023年度前期講座
の満足度▶

満足 **92%**

ごあいさつ

関西学院大学は、広く社会で活躍されている皆様への生涯学習の場の提供、すなわち、建学の精神、キリスト教主義教育に基づく「学びと探求の共同体(ラーニングコミュニティ)」の実践を行ってまいりました。

その精神を引き継いだ「K.G.ライフワークスクール」を関西学院同窓会と協力して実施しております。

このプログラムは、皆様の才能、関心、知識に応じた「ライフワーク」の発見とその発展の場を目指しています。知識を深め、自ら考え、学ぶことで、これまでの人生における経験との相乗効果によって、新しい世界が開け、知的な楽しみが生まれることを期待しております。また、ここで知り合う方々とも新たな体験、経験をわかちあひながら、さらに成長を遂げられることを願いつつ、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

関西学院大学学長 森 康俊

そのほかの生涯学習プログラム

◆エクステンションプログラム

30以上の資格取得や試験対策の講座を展開。一般の方も申し込みます。

◆オープンセミナー

一般の方を対象として実施している無料の公開講座です。

◆科目等履修制度・聴講制度

科目等履修制度は大学および大学院で開講している授業科目を履修し、正規の単位を修得することができます。聴講制度は開講している授業科目の聴講ができます。

◆リベラルアーツ・プログラム(KGLP)

科目等履修制度の一つですが、テーマを設定し、それに関する科目をパッケージ化して学べます。

■詳細は生涯学習・
社会講座の
ホームページをご覧ください。

<https://www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning>



■いち早く生涯学習の情報をメールでお届けする
「ランバースラーニング・コミュニティニュース」がございます。
ぜひ皆様会員登録ください。

https://www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning/lambuth_community



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

お問合せ：関西学院大学教務機構(生涯学習課)
〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL.0798-54-6180

(平日9:00~16:00)